

# はなよめ

登録番号：第4365号

育成者：志茂勝弘

登録年月日：平成7年3月15日

来歴：「日川白鳳」の枝変わり

登録者：八代町農業協同組合

育成地：山梨県笛吹市八代町

## 特性

### ■栽培特性

樹姿は中間で、樹勢および樹と葉の大きさは中、葉の色は緑、蜜線の形は腎である。開花期は育成地においては4月10日前後、花の大きさは中、花卉の形は楕円である。成熟期は満開後78日程度で、育成地においては6月下旬である。生理落果は少なく、核割れは中程度で裂果は無い。

### ■果実特性

果形は短楕円形で、果頂部は浅く凹み、梗あへの深さおよび広さは中である。赤道部の縫合線は浅く、果頂部の縫合線は中である。

果実重は200g程度で、極早生種としては大きい。果皮の地色は乳白色で、着色は多い。果肉色は乳白で、果肉内および核周囲は極わずかに着色する。果肉の粗密は中で、肉質は溶質である。果肉繊維は少なく、果皮の剥皮性は中である。

果汁は多く、甘味は中で、酸味は少い。渋味は微で、苦味は無い。粘核で、核は楕円形で大きさは中、色は淡い褐色で、核面の粗滑は粗である。果実の日持ち性は中程度である。「ちよひめ」と比較して、果肉内の着色が少ないこと、核面の粗滑が粗いこと等で、「日川白鳳」と比較して、葉緑の波打ちが多いこと、果実の外観が短楕円であること、核面の粗滑が粗いこと等で区別性が認められる。

### ■病虫害抵抗性および栽培上の留意点

通常の防除で特に、問題となる病害虫は認められていない。栽培上の留意点としては、核割れに注意しながら果実肥大を図る必要がある。このため、樹勢や結実量、果実の肥大状況に応じて数回に分けて摘果を行うようにする。なお、裂果しないため無袋栽培できる。

### ■地域適応性

極早生種としては、果実の肥大、着色ともに優れ、栽培上、特に問題が認められないため、全国のモモ栽培地帯で栽培が可能と思われる。

(猪股雅人)